

さとう記念病院では、 動脈硬化検査を行っております。

動脈硬化を放っておくと...

- ・ 脳出血
- ・ 脳梗塞
- ・ 狭心症
- ・ 心筋梗塞
- ・ 閉塞性動脈硬化症



などの病気になりやすくなります。

特に以下のことに気付きの方は早めに検査を受けましょう。
要注意です。

- ・ 喫煙
- ・ 高脂血症
- ・ 高血圧
- ・ 肥満
- ・ 冷感
- ・ しびれ感



検査方法はとても簡単です!



検査時間は 15 分程度で、
両手・両足首の 4 箇所を同時に測定するだけなので、
ほとんど痛みはありません。

ご希望の方はお気軽にご相談ください。



動脈硬化

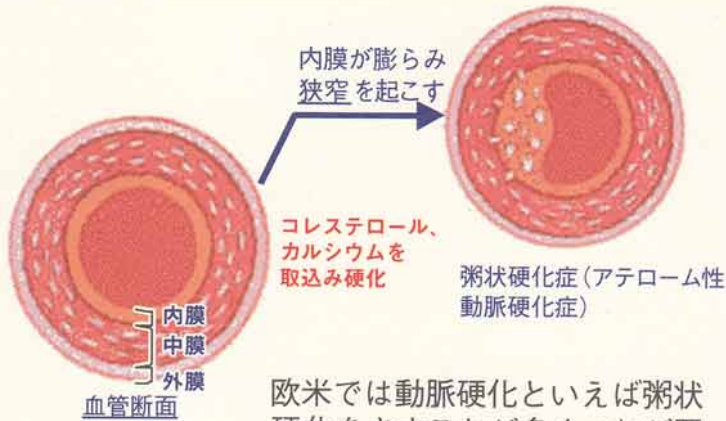
とは動脈血管壁にコレステロール等の脂質が沈着し、血管の細胞が増殖したりして、血管が弾力を失い、硬化するとともに、内腔が狭くなる(狭窄)状態です。

次のような危険因子を多く持つ人は、動脈硬化がより起りやすいといわれています。

- (1) 高血圧, (2) 血清脂質の異常,
- (3) 喫煙, (4) 糖尿病, (5) 肥満など

動脈硬化の進行を放置すると・・・

心臓に酸素や栄養を供給している冠動脈に起れば**狭心症、心筋梗塞**、
 脳の血管がもろくなれば**脳出血**、詰まれば**脳梗塞**、
 足の動脈に起れば**下肢の壊死**につながる可能性があります。



欧米では動脈硬化といえば粥状硬化をさすことが多く、わが国でも生活習慣の欧米化に伴い昭和50年以降、粥状動脈硬化に分類される動脈硬化が多くなってきました。

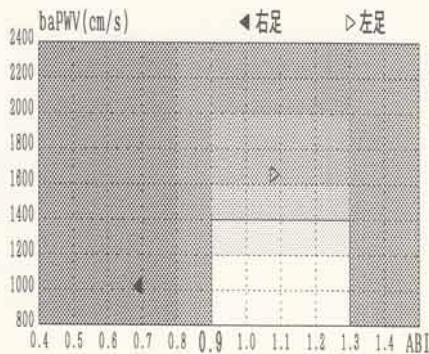
検査方法

下肢の動脈の狭窄には ABI値、動脈壁硬化には PWV値 の測定が非侵襲的な検査として用いられています。(動脈瘤は診断できません)

ABI検査とは...

ABIは腕の血圧と足首の血圧の比です。ABI値が0.9以下の場合、下肢閉塞性動脈硬化症の疑いがあります。動脈硬化による下肢の血管の狭窄が進んでいることを表します。

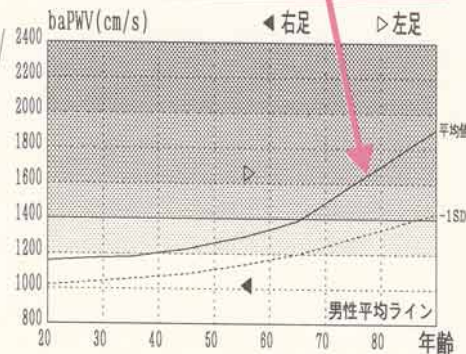
$$\text{ABI値} = \frac{\text{足首最高血圧}}{\text{上腕最高血圧}}$$



PWV検査とは...

baPWVは腕から足首までの脈波の伝播速度です。この値が大きいほど血管壁が硬くなっていることを表します。baPWV値は年齢とともに増加します。

年齢に対する標準的なbaPWV値を示しています。血圧が高くなることでもbaPWV値は増えます。



生活習慣の改善につとめると共に、定期的に検査することをお勧めします。

資料番号: EPSON-100-1000

この面を裏向きにして矢印の方向にセットしてください。